

ふれあいの輪、さらに広がります

# ほのか

HONOKA

# 8

2024  
No.659  
JAあまるめ



## 巻末写真館



7/23 女性部手芸教室  
家の光6月号付録【オニヤンマのお守り】の製作



見事なラベンダー畑



青年部盟友が看板製作しました



7/17~19 北海道旅行 大雪山国立公園 銀河の滝にて



7/1 年金友の会グラウンドゴルフ大会

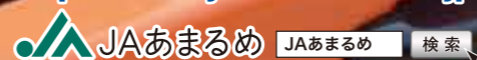
【受賞者(左の写真)】  
優 勝 稲田七郎さん(前列中央)  
第二位 中野健造さん(前列左から2番目)  
第三位 斎藤喜四郎さん(前列一番左)  
女性の部  
優 勝 渡邊夏子さん(前列左から4番目)

## 広報ほのか

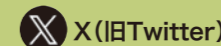
- 編集と発行/余目町農業協同組合
- 編集責任者/渡会 武司
- 印刷/JA印刷山形
- 令和6年8月

JAあまるめホームページ  
<http://www.ja-amarume.or.jp>

<http://www.ja-amarume.or.jp>



JAあまるめ



農業やJAあまるめのイベント情報などを発信しています。ぜひご登録・ご覧ください。



おいしい枝豆づくりを手間ひまかけて

枝豆部会員の日下部市雄さんを取材しました。日下部さんは、おいしい枝豆を収穫するために栽培計画をたて、丁寧に育てています。

- ①栽培地の選定  
水はけがよく、だしの風の影響を受けにくい土地
- ②土づくり  
堆肥をしっかりと入れた土づくり、栽培地に合わせた施肥設計、連作障害発生防止のための作付ローテーション、収穫期を考慮した畝立て高さの調整
- ③収穫期を見据えた播種期決定  
枝豆の旬である7月下旬から8月下旬、収穫期を分散するための播種期調整（段まき）

「あんちゃ豆」は味が濃く甘みの強い枝豆です。消費者の皆さんにファンになってもらうことを一番の目的とし、栽培計画や気候条件に気を配っています。昨今の農業者高齢化・大規模化に伴って、どうしても効率化・経費努力節減が農家経営の重点となってきましたが、農業の原点はおいしい作物を育て、消費者の皆さんに食べてもらうこと。これからも原点を大切にしていきたいと考えています。今年の枝豆は生育が早く、順調です。ぜひ美味しい「あんちゃ豆」を楽しんでほしいです。」と話しました。

枝豆は庄内町の重点振興作物となっており、枝豆部会員11名が作付しています。JAあまるめでは、7月20日過ぎより出荷最盛期を迎え、8月下旬頃まで出荷期が続きます。



この記事は令和6年7月2日、19日に取材したものです。7月25日豪雨における冠水被害につきまして、心よりお見舞い申し上げます。



選別に袋詰めにも人の手で丁寧な作業が鍵です。

枝豆圃場から根っこごと収穫したあと、自動脱莢機で莢を取り、きれいに洗います。ふっくら育った枝豆をベルトコンベアと人の手により選別し、袋詰めへと作業は進みます。多くの作業は機械を使用することによりスムーズ化・効率化されていますが、最後は人の手による丁寧な作業が必要です。

「出荷準備は地域の皆さんの協力あってのもの。朝採れの新鮮な枝豆を適期出荷するために、生育状況と天候を考慮して収穫日を決定しています。その当日の選別作業のためにパッと集まってもらう環境が必要です。内助の功による地域の輪のおかげでそうした環境があるため、とても感謝しています。」と、日下部さん談。

JAあまるめの枝豆は、「あんちゃ豆」として販売しております。生活館においても販売しておりますので、暑い夏に「旬」の枝豆とビール、ぜひお楽しみください。



旬の枝豆。茹でてそのままでも、調理してもおいしい♪ P.8しゃんしゃん塾の料理もぜひ試してみてください♪

庄内町フラワーショー



銀賞(余目町農業協同組合代表理事組合長賞) 阿部美和さん(千河原) トルコギキョウ(ポヤージュライトピンク)

グランプリ(庄内町長賞) 工藤豊章さん(長畑) トルコギキョウ(ラビアーージュ)

金賞(庄内町花き振興会長賞) 佐藤治雄さん(館) トルコギキョウ(パピネスホワイト)

トルコギキョウフェスティバル



フラワーアレンジメント

花の摘み取り

庄内町夏のフラワーショー & トルコギキョウフェスティバル

7月18日〜20日、響ホールにて庄内町夏のフラワーショーが開催されました。39点が出品され、グランプリに工藤豊章さん(長畑)のトルコギキョウが選ばれました。

また同20日、庄内町第一種苗センターにおいて、トルコギキョウフェスティバルが開催され、500名以上が来場しました。来場者らは、花の摘み取りやフラワーアレンジメントを行い、庄内町の花を楽しみました。

お子さんの「えがお」、家族みんなの「えがお」を紹介いたします。



今月の表紙 えがお

ほかの目次

- 農業者インタビュー 2
- 今月の表紙 えがお 2
- 庄内町夏のフラワーショー & トルコギキョウフェスティバル 3
- 7/25 豪雨災害/富農協会/水稲穂肥指導生調査 4
- 北海道旅行/女性部活動ヨーガ手芸教室 5
- ねぎ部会 秋田視察研修 目ぞろえ会 5
- カトリックエベター総代会/加工野菜部会総会 6
- あぐりん利用組合総代会 6
- 農機自動車購買会 解散発会総会 6
- アクサン余目20周年/庭先園芸 6
- 水田農業研究所/庄内産地直売所 7
- 傷害共済/理事会だより 7
- ほのかほいす/7月号当選者正解 8
- 木曜しゃんしゃん塾より 8
- お知らせ 9
- 巻末写真館 10



水路は機能不全となり、圃場の排水進まず



排水が進まず、道路が寸断されました



ハウスも水没。辺り一面湖のような状況。

**建物更生共済・火災共済・自動車共済加入者の皆様へ**  
**建物・自動車の罹災につきましては**  
**共済係(0234-45-1502)へご連絡ください。**

7月25日、朝から一時間当たり降水量60ミリを超える豪雨があり、庄内地方や最上地方の各所で道路や田が冠水しました。線状降水帯が発生し、一日中荒天・豪雨となりました。  
 管内においても、水稲・大豆の草丈が見えなくなるほどの状態や道路の寸断による通行止の状況となりました。  
 26日深夜未明より降雨は収まったものの、最上川上流からの流水により各水路は機能不全となり、近隣地域に避難指示が出るなど、何度も緊急警報が鳴りました。  
 朝になり、公道は一部を除き通常通りの通行状況となりましたが農地は依然として水没が継続し、農道の通行不能が見られました。  
 このような状況下においては今年度のJA夏まつりを開催することはできないと判断し、中止することを決定しました。楽しみにして下さった方々、関係者の皆様には大変ご迷惑をおかけしました。  
 この豪雨により、出荷期にあたる作物のほか、冠水してしまった作物の今後の生育や品質が心配される場所です。今後できる対策や天候の回復等により、無事収穫期を迎えられることを祈ります。  
 農家組合員の皆様をはじめ、被害に遭われた皆様、心よりお見舞い申し上げます。



南口・長畑・下朝丸 合同座談会



榎木集落にて

6月24日～26日、28日の計4日間、令和6年度の第一回営農座談会が開催されました。  
 令和6年度の作付にかかる情報提供と、今後の栽培管理などに関する連絡を中心とし、農業者の皆さんの意見交換を行いました。

水稲 穂肥指導・生育調査

7月2日～4日、穂肥指導があり、出穂期に向けた追肥の確認をおこないました。  
 生産指導係で行っているはえぬきの7月20日時点生育調査結果では、平年比で茎数93%、草丈107%となっています。降雨が多いため、草丈は平年より長く、葉色が濃い状況です。



集落訪問 穂肥指導の様子

北海道旅行

7月17日～19日、JAあまるめ企画旅行「夏の北海道2泊3日」が41名の参加者と組合長・JA職員2名の添乗により行われました。



旭山動物園のしるくま



バスから降りて移動 なんと気温34℃だったそうです



小樽 貴賓館にしん御殿 にて 歴史的建物と屏風絵、展示物を楽しみました

6月24日、今年度1回目のヨーガ教室を開催し、部員11名が参加しました。講師として教室を主催されている佐藤健志さんを迎え、イスを使って体を伸ばす動きを行いました。体の具合や気になることのアドバイスをいただいたり、呼吸法や日常生活でできるストレッチなどを教えてもらいました。

女性部活動 ヨーガ・手芸教室

7月23日には、抛り所しゃんしゃんを会場に、女性部手芸教室が開催されました。部員19名が集まり、家の光付録の「オニヤンマのお守り」製作を行いました。コッが必要で、お互いに教え合い、会話をしながら作業をすすめました。笑いあり、会話が花が咲き和み、部員同士の輪が広がり、たくさんの「わ」がふくらむ女性部ならではの活動となりました。

8月22日には、今年度2回目のヨーガ教室を予定しており、活発な活動状況となっています。



集中して製作。時に教え合いながら



手先を使う緻密な製作作業



ヨーガ教室 体を伸ばしていきもち

ねぎ部会 秋田視察研修 目ぞろえ会

7月3日、ねぎ部会員の視察研修が行われました。ねぎ部会員12名が参加し、「白神ねぎ」ブランドで有名なJAあきた白神ねぎ部会(部会員176名、作付面積226畝)を視察しました。訪問した生産者法人(株)ネクサスではねぎを専業に6畝の作付けをしており、圃場と出荷調整場、機械格納庫の案内を受けました。当地はJAあまるめ管内と似た気候の中で、春ねぎから雪中ねぎまで幅広い作型で安定した出荷体系がとられていました。圃場見学では、効率的な防除体系や土寄せ回数など具体的なお話を伺うことができました。出荷調整場では、効率的な作業線の確保や、高品質ねぎを出荷するための作業台(傾斜をつけた水切り台)など大変参考になる内容でした。また、連作障害を回避するために、収穫後の緑肥活用の実態も確認しました。

当JA管内では、7月18日に目ぞろえ会が開催され、本格的な出荷期を迎えました。  
 今期のねぎは、比較的穏やかな気候によりスタートとしては概ね例年通り順調とのことですが、昨年より病害虫の発生時期が早い傾向もみられることから、生育状況に気を配っていくことが大切となっています。



生育状況旺盛なねぎ圃場を視察



作業効率を考慮した機材配置となっていました

# 理事会だより

## 《附議事項》

- 6月末事業状況について
- 令和6年度 第1・四半期決算について
- ディスクロージャー誌 2024の開示について
- 准組合員の加入資格(案)について
- コンプライアンス・マニュアルの一部改訂について
- 令和4年産米 本精算の支払いについて(案)
- 令和4年産米 特裁加算金の支払いについて(案)
- 令和4年産米 農直加算金の支払いについて(案)
- 令和5年産 備蓄米の精算(案)について
- 大口貸付の承認について(案)
- 固定資産の取得について(案)
- 保管業務規程の一部変更について(案)

## 《報告事項》

- 組合員の加入脱退について
- 各種委員会(農業委員会・庄内町等)の報告事項について
- 介護予防事業報告書について
- 内部監査報告書について
- 反社会的勢力との取引排除にかかる対応状況報告について
- 事務ミス等発生状況について(定期報告)
- 自主検査の実施・改善報告について
- マネロン管理に係る疑わしい取引の届出状況報告について
- JAあまらめ型TACの実施について
- (株)結米屋の事業報告(第2・四半期)について
- 理事との取引の報告について
- 大口貸付の報告について
- JAバンク基本方針に基づく「経営管理資料」のうち農林中金が定める事項(事業年度末を基準とする事項)について
- JAバンク基本方針に基づく体制整備モニタリング報告について
- 余裕金の運用状況について
- 固定資産の取得について
- JAあまらめ北海道旅行報告について
- 農林中央金庫監査代替的調査報告書について

## ● 6月末の実績 ●

	実績	計画比	前年比
正 組 合 員	930 名		99%
販売取扱品高	農産物	305,742 千円	97.0%
	畜産物	78,318 千円	86.1%
	計	384,060 千円	94.6%
購買取扱品高	農産	142,000 千円	113.5%
	畜産	12,033 千円	81.0%
	店舗	202,671 千円	112.7%
	農機自然	213,928 千円	177.8%
	計	570,632 千円	129.6%
加工事業	88,051 千円	99.7%	
貯金高	11,789 千円	99.2%	
貸出金	2,753 千円	104.1%	
長期共済(保障)	425,300 千円	85.1%	

## 水田農業研究所 参観デーのご案内

「つや姫」「雪若丸」「雪女神」等を育成した研究所です。

日時 令和6年8月31日(土) 10:00-15:00

場所 農業総合研究センター 水田農業研究所  
(鶴岡市藤島字山ノ前25)

### 祝 庄内育種60年 歴代品種と共に60年を振り返る

- 内容
- お米でつくったパンの試食 ●品種食べ比べ
  - 電子レンジで簡単餅づくり
  - 所内オリエンテーリング
  - 育種クイズに答えて抽選で「つや姫・雪若丸」  
精米セットプレゼント
  - 来場者に「稲穂で作ったしおり」と「研究所産  
お米(2合)」をプレゼント

問合せ先/山形県農業総合研究センター 水田農業研究所  
担当 中場 理恵子 TEL0235-64-2100

## 庄内産地直売所 周遊レシートキャンペーン

庄内地域の産地直売所3か所で購入物をすると、  
抽選でおいしい商品が45名様に当たります。

実施期間 令和6年8月9日(金)～10月14日(月)

応募方法 参加店にある応募用紙にレシートを  
貼って応募箱に投函

参加店舗 22店舗(JAあまらめ生活館は対象店舗です)

詳しくは  
右記QRコードより  
ご覧ください。



問合せ先/庄内総合支庁 農業技術普及課  
TEL0235-64-2103

## 入ってますか？ おうちの保障

JA共済から「建物更生共済」で  
●火災・落雷・自然災害等に充実保障  
●建物・家財それぞれに安心の保障

ご加入も 共済金請求も  
当JA担当者がお手続きをサポート！！  
保障点検承ります

建物更生共済



この資料は概要を説明したものです。詳細につきましては、  
「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)および「ご契約の  
しおり・約款」により必ずご確認ください。

JA共済  
お問合せは JAあまらめ共済係 (45-1502)へ 登録番号 24066190084

## 第31回カンントリーエレベーター総代会

7月25日、カンントリーエレベーター総代会が行われました。

JAの佐藤組合長は「令和6年産米概算金は上がり基調であり、9月9日開催のJAあまらめ理事会で決定します。米を再生産できるような基準をイメージして期待したい。今後は極端な高温やカメムシ大量発生傾向に注視しながら、最後まで気を抜かず肥培管理を行います。」と祝辞を述べました。

## 加工野菜部会総会

7月23日、3階ホールを会場に、加工野菜部会総会が開催されました。

あつみかぶ・青菜を中心とした部会となっており、会長挨拶では、人海戦術が必要となる作業が多いため、今後の効率化・自動化が課題であるとのお話がありました。



## あぐりん 利用組合総代会

7月4日、あぐりん利用組合総代会が行われ、全議案承認のち、令和6年度役員が決定しました。

会 長 日下部崇喜さん  
副会長 石川義則さん  
副会長 佐藤幸春さん

## アク・サン余目20周年

6月29日、アク・サン余目において、アク・サン余目20周年イベントが開催されました。

アク・サン余目の紹介やキッチンカーの出店と併せ、JAあまらめも出店し、もちつき・振る舞い餅、加工品販売などを行いました。



## 農機・自動車購買会 解散・発会総会

7月23日、農機・自動車購買会解散・発会総会が開催され、令和6年度役員が決定しました。

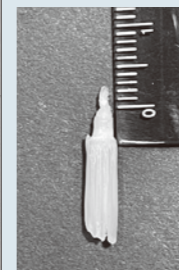
会 長 斎藤克行さん  
副会長 遠田雅弘さん

## 庭先園芸はじめました

### 種からバケツ稲

比較的に天候が穏やかだった6月は平年より10日以上も遅く23日に梅雨入りしました。晴れの日が多く、また雪解け水が少ないことから、恵みの雨を期待したところかと思えます。7月に入ると気温30度を超す日が増え、一変して雨天の日が多くなりました。梅雨明けが待ち遠しい毎日となっています。

バケツ稲は分げつが進み、中干しをしました。7日には茎が太くなった部分を切り取り、幼穂(ようすい)観察を行いました。この日の幼穂の長さは3mmでした。この後約15日程度で穂が出るようです。田んぼでは、この幼穂の長さを考慮して追肥時期の参考としています。



お知らせ

第24回 JAあまらめグラウンドゴルフ大会 開催のご案内

**開催日時** 9月6日(金) 9:00~12:00(予定)

**会場** 庄内町前田野目グラウンド・ゴルフ場 ひだまり

**参加料** 無料

**参加資格** ●組合員とその家族  
●年金友の会会員  
●健康管理友の会会員

お問合せ先:企画管理部45-1500へ

2024年度 JAバンク利用者 満足度調査の実施について

本調査は、JAバンクをご利用いただいている組合員・利用者の皆さまの中から一部の方を対象に、JAに対する満足度のアンケートをご依頼させていただいているものです。

アンケートの対象となった方には、ハガキかメールが送付されますので「JAバンク満足度調査」の回答ページにアクセスいただき、ご回答いただけます。

ご回答いただいた方には、抽選で賞品をプレゼントしておりますので、是非ご協力をお願いします。

生活館お盆営業のお知らせ

8月11日(日) 開店9:00 閉店19:00

8月12日(祝) 開店8:00 閉店18:00

8月13日(火) 開店6:00 閉店18:00

12日はお盆朝市も開催いたします。店頭花販売は7:30からとなります。

皆様のご来店をお待ちしております。

無人ヘリ・ドローン防除のお知らせ

●無人ヘリ・ドローン防除について

今年度の共同防除は、8月1日(木)よりスタートしております。

今後、8月15日(木)~19日(月)、8月26日(月)~28日(水)、9月2日(月)~4日(水)に実施予定です。

皆様のご理解ご協力をいただきますよう、よろしくお願いたします。

安全には配慮して作業を行いますが、近づかないよう、ご協力をお願いします。

なお、天候等諸条件により日程変更となる場合があります。



地域農業を元気に 話題や情報が満載

購読料 1カ月(税込み) 本紙 3,100円 電子版 2,403円

●購読のお申し込みはJAへ

THE JAPAN AGRICULTURAL NEWS  
日本農業新聞  
https://www.agrinews.co.jp

知る、活かす、つなぐ~JAグループ情報共有運動

ご購入を希望される方は、企画管理部(45-1500)へご連絡ください。

クロスワードパズル

7月号当選者・正解

齋藤 はるさん(仲町) おめでとうございました。抽選の結果10名の方が当選されました。

佐々木遥大さん(興野) たくさんの応募ありがとうございます。

梅木登喜子さん(興野)

佐々木あや子さん(南口)

工藤留美子さん(南口)

和嶋 祐也さん(廿六木)

日下部常子さん(横島)

戸川 艶子さん(跡)

佐藤 郁子さん(余目新田)

佐々木いろ葉さん(余目新田)

1	リ	6	コ	8	ピ	ン	16	ソ	19	ウ
2	ス	キ	ー				13	ダ	ウ	ン
	ウ			9	マ	10	ス		17	メ
		7	キ	ン	ト	14	ウ	ン		
3	ア	ユ			11	ア	メ		20	シ
4	ロ	ウ	ヒ			15	タ	18	イ	ヤ
5	エ	リ			12	ス	テ	1	デ	コ

答え A B C D E  
ト コ ロ テ ン

●クイズに答えて商品ゲットしよう！  
クイズ応募締切は令和6年8月25日まで  
応募箱は生活館入口脇に設置しています。

身近な話題や「ほのか」の感想をお寄せいただきました。



◎「毎日食卓に牛乳を」を見て勉強になりました。(79歳女性)

◎子牛が生まれないと牛にゆうが出ないのがびっくりしました。(11歳男性)

◎酪農家さんが色々と工夫し・努力して美味しい牛乳を提供してくれているのだと思いました。(8歳女性)

○農家の皆さんはいろいろな工夫や普段見えない努力をして農産物を育てていることに、取材を通して改めて気づいています。  
美味しい農産物で健康生活を!



◎町内の花き生産者の皆さんが心を込めて育てたフラワショーとトルコギキョウフェスティバルを見に行きたいです。(52歳女性)

◎トルコギキョウ美しい!! (59歳男性)

○食べ物と同じく、花にも「匂」があります。7月はトルコギキョウの「匂」です。皆さんにその良さをお伝えたく、特別に7月号の表紙とさせていただきます。  
身近にある余目産の「匂」の作物をぜひ楽しんでください。

皆様からのご感想を楽しみにしながら編集しております。ぜひ、クイズ応募と併せてご意見ご要望ください。

木曜しゃんしゃん塾より ~今日一品いかがですか~



令和6年7月26日の木曜しゃんしゃん塾で実際に調理したものです

【枝豆ナゲットの作り方】

①塩茹でした枝豆を用意し、さやから枝豆を取り出す。(さや付き100gで枝豆は約58g)  
※冷凍枝豆の場合はパッケージの表記通りに解凍し、解凍後、さやから枝豆を取り出す。

②ボウルに☆の材料全てを加えて、全体が均一になるまで混ぜ、その後、枝豆を加えて混ぜ合わせる。

＜ポイント①＞・枝豆を入れる前に、生地をしっかり混ぜ合わせ均一にする。

③フライパンにサラダ油を加え、中火で熱し、温まったら、②をスプーンですくって形を整えながら落としていく。

＜ポイント②＞・生地を落とす時は、それぞれがくっつかないように注意!

④片面ずつ、キツネ色になるまで揚げ焼きをする。

⑤十分な焼き色がつき、中まで火が通ったら、クッキングペーパーにとり、余分な油を切って、出来上がり!

8月の木曜しゃんしゃん塾は 8月8日、22日です。お申し込みは企画管理部 45-1500へ